

【令和5年度実施】瀬戸市職員採用試験＜新卒・第二新卒採用(消防職)＞ 合格者の声

No.	合格者の声
1	<p>瀬戸市自体のテーマとして「言葉」が「行動」に伴う政策を行っているところに興味を持ち、瀬戸市消防のことを調べてみました。令和3年には19件、令和4年度には23件とこれまでの瀬戸市の火災件数と比べると数が圧倒的に少なくなっており、「言葉」が「行動」に伴いしっかりと結果を出しているところに感銘を受けました。そのような瀬戸市で実際に働き、自分の強みである辛さや悩みに耳を傾け寄り添えることを生かし、瀬戸市のために全力で貢献していきたいと思い瀬戸市を受験させていただきました。試験は面接重視だったので受験生のみなさん頑張ってください。</p>
2	<p>私は地元である瀬戸市で育ち、沢山の方々に支えてもらったため瀬戸市の地域の方々に恩返しをしたいと思い受験しました。幼い頃消防車が好きでよく消防署まで叔母に連れて行ってもらっていました、その際に消防官の方に消防車に乗せてもらい写真を撮ってもらいました。この思い出がきっかけで、消防官を目指すようになりました。</p> <p>瀬戸市の試験を通して学力面だけではなく人物像を見てもらい、面接も和やかで私のペースで行う事ができました。これから受験する方は、瀬戸市で働きたいという強い気持ちをアピールして試験に挑んでください。応援しています。</p>
3	<p>私は他の自治体の試験も経験させていただきましたが、瀬戸市の試験はコミュニケーション能力などの人間性をより重要視しているように感じました。そのため、人間性の部分で成長することができると感じることを、学生時代経験するのが良いのではないかと考えています。また、筆記試験の難易度が高かったと感じたため、その部分でしっかりとした対策をすれば、他の受験者との差別化ができるのではないかと感じました。私は補欠4位で合格を頂いたため、最後まで諦めずに努力すればきっと合格できると思います</p>
4	<p>私は、前職も消防士として4年間、別の自治体で働いていました。私が消防士になりたいと思ったきっかけは災害が起きた際、最前線で人の命を助けたいと思ったからです。また、以前とは違う場所で、消防士として働けるということがすごく楽しみです。</p> <p>試験では、瀬戸市の消防職員として働きたいという熱い気持ちを全力で伝えることができたと感じています。受験生の方々も、熱い気持ちをもち続けて頑張ってください。</p>
5	<p>私は、瀬戸市のような落ち着いた雰囲気のある場所が大好きです。公務員試験を受ける際、瀬戸市職員の募集を知り瀬戸市の職員として働きたいという想いを強く持ちました。試験を通して感じたことは面接などを中心に「人物」を重視した試験だなと感じました。なので、受験生の方々には自分の長所や想いをたくさん出して試験に臨んでいただきたいです。私は小さいころから人のためになる仕事、自分の働きで誰かを助けてあげられる仕事をしたいと思い公務員になりたいと考えました。瀬戸市の職員として採用されてから、私は少しでも瀬戸市の力になりたいと考えています。</p> <p>自分の仕事に責任と誇りをもって頑張りたいと思っています。</p>
6	<p>公立陶生病院での病院実習中に瀬戸市の救急隊の方とお話しさせていただいた際に職場の雰囲気や学生の私に現場での対応など様々なことを教えていただき一緒に働きたいと思い瀬戸市消防本部を志望しました。瀬戸市の採用試験と他の自治体との違いは人柄を重要視している点だと感じました。自己PRや面接でありのままの自分を出すことがとても大事だと思います。合格した今は夢にみた消防職員として働けることにとても喜びを感じ、努力してきてよかったと心から思います。</p>

【令和5年度実施】瀬戸市職員採用試験＜新卒・第二新卒採用(消防職)＞ 合格者の声

No.	合格者の声
7	<p>私が瀬戸市を受験し、公務員になろうと考えた動機は瀬戸市消防本部にいらっしゃる職員の方です。その方は私に消防士、救急救命士の道を与えてくださった方です。そのおかげで今の私があるため公務員になり、瀬戸市を受験しようと思いました。試験を通じて、自分のことをしっかりと伝えることが大切だと思いました。言葉だけではなく1つ1つの動作も含めて自分を伝えることが大切だと思います。合格した今、瀬戸市を目標にして努力を続けてよかったと思っています。受験生の皆さんへ自分の目標に対して諦めず努力を続けて自分らしく頑張ってください。</p>
8	<p>私が瀬戸市を受験しようと考えた動機は、救命救急士として成長し続けられる環境が整っていると感じたからです。瀬戸市消防と陶生病院は連携しており、病院内に救急対策室があるなど日々救急救命士として成長し続けられる環境が整っています。レベルの高い医療機関のもとで日々成長し続け、瀬戸市に貢献したいと思い受験しました。</p> <p>瀬戸市の採用試験は、人物重視です。瀬戸市への熱い思い、自己PRなどを率直に伝え、強い気持ちで挑んでください。応援しています。</p>
9	<p>瀬戸市は私自身が生まれ育った町であり、自然と文化が共存し、住民の結びつきが強いことを改めて感じました。公務員を志したきっかけは、地元である瀬戸市の市民の方々の命と財産を救う消防士に憧れたからです。試験を通じて瀬戸市の自然や文化の魅力を再確認することができました。合格して今感じていることは、これからは、瀬戸市の職員として瀬戸市民の命を守り、救えることに嬉しさと同時に責任感を強く感じました。瀬戸市で何をしたいのか、何故瀬戸なのかを明確にし、強い気持ちを持って受験に挑むことが一番大切だと思います。</p>